ともにつくる　未来につなぐ　人と自然が輝くまち魚津

第５次

魚津市

総合計画

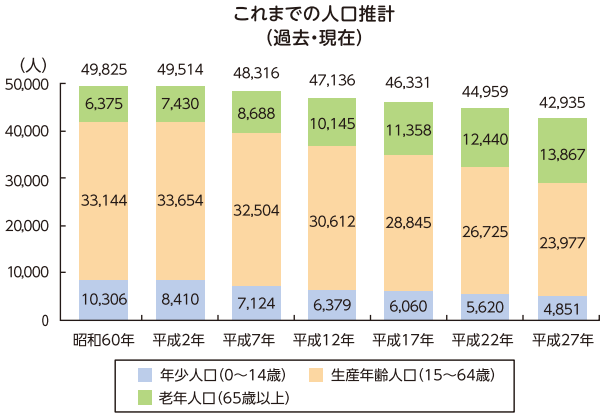
令和３年度～令和１２年度

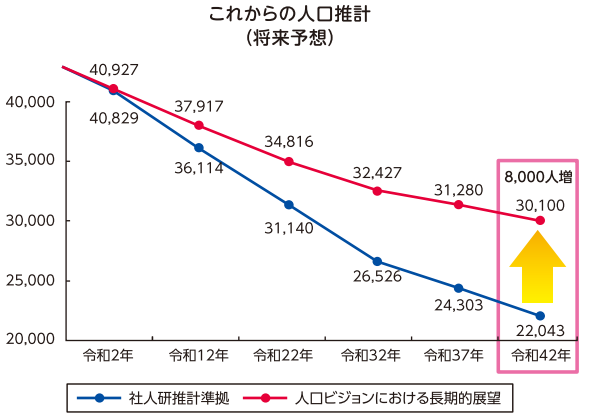
概要版

令和３年３月

魚津市

魚津市の人口推移と将来人口





「国立社会保障・人口問題研究所による人口推計方法」に準拠した推計結果

昭和60年と比べると…

◯総人口は約7,000人減少

◯年少人口は約5,500人減少及び生産年齢人口は約9,200人減少

◯老年人口は約7,500人増加

人口減少数の原因として…

◯出生数が大きく減少

◯進学・就職等で若者が本市を離れる傾向

◯Uターン移動の見込みが少ない

市民意識調査結果（将来像としてふさわしいもの）

Q.「10年後の魚津市の将来像としてふさわしいと思うもの」を聞いてみると…

～（全体）上位7位までを抜粋～

1位「高齢者や障がい者などすべての人が安心して暮らせる福祉のまち」

2位「企業立地を促進し、商工業、サービス業などが活発で働く場に恵まれた産業のまち」

3位「子育て支援が充実し、安心して子どもを産み育てられるまち」

4位「交通事故や犯罪、災害のない安全・安心なまち」

5位「医療体制や健康づくり対策が充実した健康のまち」

6位「誰もが働きやすい労働環境が整備されたまち」

7位「道路や公共交通、上下水道などの生活基盤が整った快適で利便性の高いまち」

各年代が1番ふさわしいと思っている将来像は?

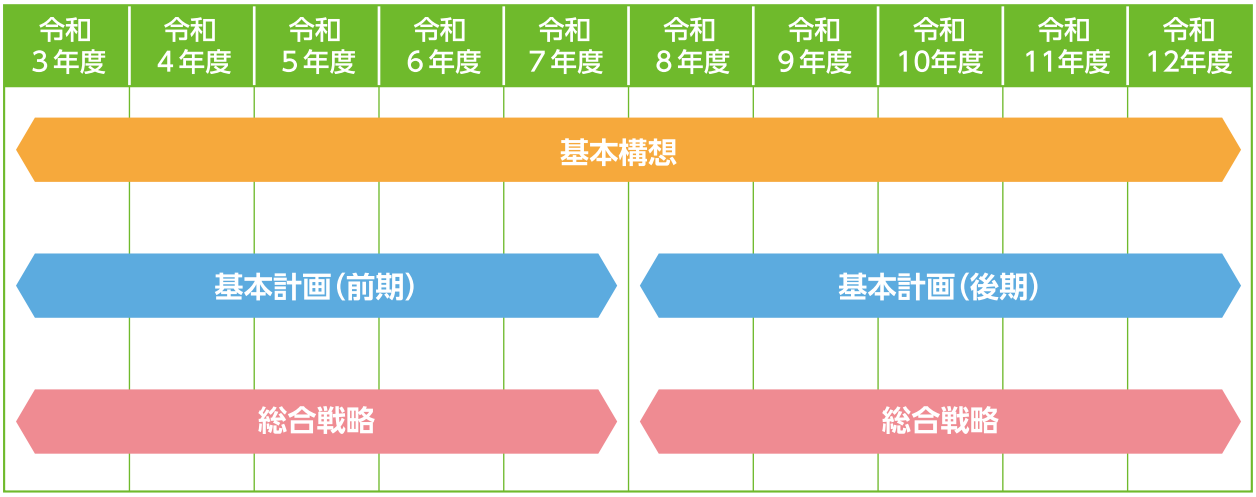
10歳代:安全・安心なまち	50歳代:福祉のまち
20歳代:子育てのまち	60歳代:福祉のまち
30歳代:子育てのまち	70歳代:福祉のまち
40歳代:産業のまち	80歳代:福祉のまち

総合計画とは?

～総合計画の概要～

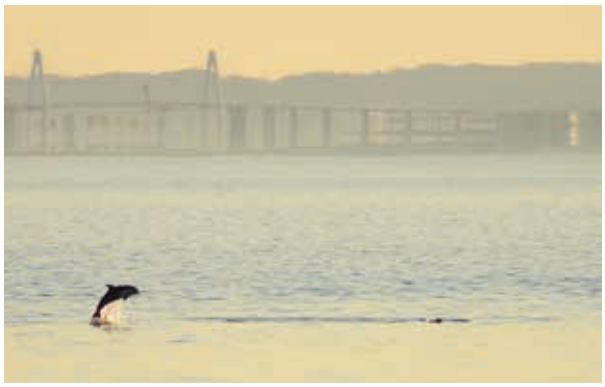
魚津市の特性や課題に対応し、目指すまちづくりの将来像と、その実現に向けた方向性を示すものです。これまでの取組の成果を発展させる一方で、前例や既成概念に捉われることなく、新たな時代を見据えた社会変革に柔軟に対応しつつ、行政・市民・地域・団体・企業が一体となって、より良い魚津市を築き、質の高い持続的な成長を伴う社会を将来の世代に引き継いでいくことを目指しています。

～総合計画の期間～



「第5次魚津市総合計画」は、令和3年度から令和12年度までの10年間を期間とした計画です。

本計画は、目指すまちづくりの将来像と、その実現に向けた基本方針や施策体系を示した”基本構想“と、5年間の主要な施策や具体的な数値による成果指標を示した”基本計画”で構成されています。



将来都市像

ともにつくる　未来につなぐ
人と自然が輝くまち魚津

分野横断的な視点

1. 市民参画・協働
2. 持続可能なまちづくり
3. 魅力的な地域資源の活用

まちづくり目標

1 ともにつくるまち
市民一丸となって『ともにつくるまち』

2 未来につなぐまち
命・健康・幸せを『未来につなぐまち』

3 輝くまち
人の暮らしと産業が『輝くまち』

将来都市像とは?

全ての市民が共有するまちのイメージを示したものであり、10年後の魚津市の姿を定めたものです。

分野横断的な視点　まちづくりの土台となる3つの視点

1 市民参画・協働

市民がまちづくりに参加するための情報提供及び共有の場をつくり、市民活動・市民協働参画への意識を更に高め、市民一人一人がまちづくりの主役としての自覚を持てるような取組に努めます。

2 持続可能なまちづくり

簡素で質の高い行政サービスの提供を基本としつつ、市民が夢と希望を持ち安心して暮らし続けることができるような政策実現に向けて、健全な財政基盤の確立と行政組織の最適化を図ります。また、SDGsと地方創生の視点を取り入れ、将来にわたって持続可能なまちづくりを進めていきます。

3 魅力的な地域資源の活用

東山円筒分水槽から洞杉群生地へとつながる水と豊かな自然を活かしたエリア、日本風景街道に登録された蜃気楼ロードを起点とする海岸エリア、松倉の山城を中心とした歴史文化エリアといった、3つの魅力的な地域資源を全ての市民が共有しながら、観光や農林水産業、商工業などで活用し、地域産業の活性化に取り組みます。

まちづくり目標　将来都市像の実現に向けた3つの柱

1 ともにつくるまち　市民一丸となって『ともにつくるまち』

新たな時代にふさわしい市民参画と協働の取組による持続可能な市政運営と地域づくりを進めるとともに、災害や犯罪のない安心につつまれた日々の暮らしを実現するため、市民・地域・企業・行政などあらゆる主体が一丸となった『ともにつくるまち』を目指します。

2 未来につなぐまち　命・健康・幸せを『未来につなぐまち』

安心して子どもを産み育てられる環境整備とたくましく心豊かな人材育成を図るとともに、全ての世代が健康で支え合いながら幸せを感じられる暮らしを実現することにより、命・健康・幸せを『未来につなぐまち』を目指します。

3 輝くまち　人の暮らしと産業が『輝くまち』

先人から受け継いだ魅力ある地域資源や地域特性を活かした産業基盤の底上げを図るとともに、快適な生活環境と活力あふれる都市形成を実現することにより、人の暮らしと産業が『輝くまち』を目指します。

総合計画の目標を達成するための施策体系

将来都市像	分野横断的な視点	まちづくり目標
ともにつくる　未来につなぐ 人と自然が輝くまち魚津	市民参画 ・協働	ともにつくるまち
	持続可能な まちづくり	未来につなぐまち
	魅力的な 地域資源 の活用	輝くまち

将来人口

魚津市では、合計特殊出生率の段階的な上昇と若者の地元定着を図り、U･Iターンを促進することで人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある魚津市を維持していきます。

令和2年（2020年）の人口
41,032人（令和2年10月）

令和12年（2030年）
目指すべき定住人口
『 38,000人 』

→

令和42年（2060年）
人口規模を維持します
『 30,000人 』

政策

1 市民が主人公のまちづくり

2 人と人とがつながるまちづくり

3 安心・安全なまちづくり

4 環境に配慮したまちづくり

5 効率的で柔軟なまちづくり

6 安心して産み育てられるまちづくり

7 誰もが学び豊かな心を育てるまちづくり

8 支え合いと寄り添いのまちづくり

9 いつまでも健やかなまちづくり

10 魅力発信と交流のまちづくり

11 新たな価値と活力を創出するまちづくり

12 安らぎとにぎわいのまちづくり

13 快適で住みやすいまちづくり

施策

1. 市民参画・協働の推進
2. 情報の発信と共有
3. 多様な交流と連携の推進
4. 定住対策の充実
5. 災害等危機管理体制の充実
6. 日常生活の安全確保
7. 水と緑の保全と活用
8. 快適な生活環境の保全
9. 地球温暖化防止対策・循環型社会の構築
10. 持続可能な行財政経営の推進
11. 切れ目のない子育て支援の推進
12. 子育て環境の整備
13. 学校教育の充実
14. 生涯学習の推進
15. 芸術文化・スポーツの振興
16. 高齢者の生活支援の充実
17. 障がい者・生活困窮者の自立支援の促進
18. 地域で支えあう福祉社会の推進
19. 社会保障制度の適切な運営
20. 健康づくりの推進
21. いきいきとしたライフスタイルの実現
22. 観光の振興
23. 農業の振興
24. 林業の振興
25. 水産業の振興
26. 工業・商業の振興
27. 雇用・労働環境の充実
28. うるおいと緑のあるまちの形成
29. 中心市街地のにぎわいの創出
30. 災害に強いまちの形成
31. 快適な道路機能の強化
32. 住宅対策の推進
33. 水道水の安定的な供給
34. 下水道の安定的な運営
35. 総合交通体系の整備

重点施策 ＝ 人口減少対策 ＝ 総合戦略

1 魅力あるしごとをつくりそだて、若者・女性に働く場として選択されるまちにします

重点施策名	
施策3	多様な交流と連携の推進
施策23	農業の振興
施策24	林業の振興
施策25	水産業の振興
施策26	工業・商業の振興
施策27	雇用・労働環境の充実

2 にぎわいの空間をつくり、魚津への新しいひとの流れをつくります

重点施策名	
施策3	多様な交流と連携の推進
施策4	定住対策の充実
施策22	観光の振興
施策28	うるおいと緑のあるまちの形成
施策29	中心市街地のにぎわいの創出
施策32	住宅対策の推進

3 安心・安全な暮らしを守り、子どもを地域全体で育てるまちを目指します

重点施策名	
施策4	定住対策の充実
施策5	災害等危機管理体制の充実
施策6	日常生活の安全確保
施策11	切れ目のない子育て支援の推進
施策12	子育て環境の整備
施策13	学校教育の充実
施策30	災害に強いまちの形成

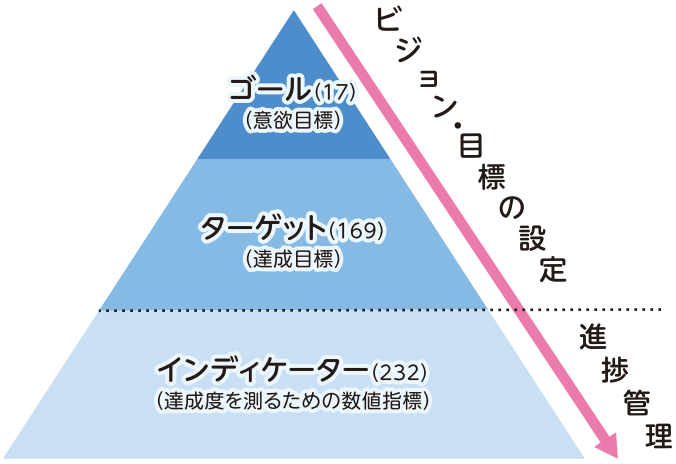
4 活力ある地域をつくり、持続可能なふるさと魚津を目指します

重点施策名	
施策1	市民参画・協働の推進
施策7	水と緑の保全と活用
施策9	地球温暖化防止対策・循環型社会の構築
施策10	持続可能な行財政経営の推進
施策14	生涯学習の推進
施策18	地域で支えあう福祉社会の推進
施策20	健康づくりの推進

総合計画とSDGsの関係性

魚津市は、“持続可能なまちづくり”実現に向け、本計画とSDGsを一体的に推進します。

SDGsとは、「Sustainable　Development　Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するための目標として、2015年9月の国連サミットで採択され、包括的な17のゴール（目標）とその下位目標である169のターゲットにより構成されています。



「内閣府地方創生推進事務局」資料より参照

17のゴール:
持続可能でより良い社会を目指す国際目標。

169のターゲット:
ゴールを具体化したもの。
実施手段を具体的な目標や数値で表したもの。

豊かで活力のある「誰一人取り残さない」社会を実現するため、SDGsに向けた取組が求められています。

まちづくり目標❶　「ともにつくるまち」

市民一丸となって『ともにつくるまち』

新たな時代にふさわしい市民参画と協働の取組による持続可能な市政運営と地域づくりを進めるとともに、災害や犯罪のない安心につつまれた日々の暮らしを実現するため、市民・地域・企業・行政などあらゆる主体が一丸となった『ともにつくるまち』を目指します。

政策1　市民が主人公のまちづくり

10年後の目指す姿

- 市民が主役となったまちづくりが進められています。
- 市に関する情報が広く伝えられ、市民の声が市政に反映されています。

施策1　市民参画・協働の推進

基本事業

❶市民参画の環境づくり…市民自治の一層の進展のために、市民・議会・行政がそれぞれの役割と責任を明確にし、市民が市政に意見を反映できる参画機会の充実を図ります。

❷市民協働活動・男女共同参画の推進…地域振興会による地域課題解決のため協働の主体となる多様な団体への支援を行うとともに、すべての人が互いを認め、尊重し合う社会を形成するため、男女共同参画意識の醸成に努めます。

❸人権の尊重と非核・平和…人権尊重の理念を普及啓発する活動や人権教育を推進するとともに、人類が恒久に平和であるよう非核・平和に対する意識向上を図ります。

施策2　情報の発信と共有

基本事業

❶シティプロモーションの充実…市が有する様々な地域資源を効果的にアピールし、本市の魅力を市内外へ発信するシティプロモーションの取組を推進します。

❷広報の充実…広報紙や市ホームページなどで市民へ情報発信するにあたっては、分かりやすく、かつ速やかに情報提供し、市政への参加意欲が高まる広報活動を行います。

❸広聴の充実…タウンミーティングや各種団体との意見交換、市長への手紙や市民アンケート調査の実施など、様々な機会を通じて市民から情報収集し、市民の声を市政に反映させます。

❹情報公開の推進と個人情報の保護…行政文書の開示のほか、行政の透明性・信頼性の向上を図るため、情報公開の総合的な推進に努めます。また、市が保有する個人情報については、情報管理体制を強化し適正に取扱います。

政策2 人と人とがつながるまちづくり

10年後の目指す姿

- 産官学連携の交流・体験イベントに市外から多くの人が訪れています。
- 人と人のつながりを大切にした力強く輝くまちで市民が生活しています。

施策3 多様な交流と連携の推進

基本事業

❶関係人口の拡大…各種コンベンションの誘致やスポーツや芸術文化のイベントの開催に対する支援を行い、市外からの来訪者や観光客の増加に取り組み、来訪者との交流を通して関係人口の拡大に努めます。

❷産官学連携の推進…課題解決や市の活性化のために企業や大学との連携事業に取り組みます。

施策4 定住対策の充実

基本事業

❶定住人口の拡大…ふるさと教育、地域資源を活用した賑わい創出のイベント等の実施により、魚津ファンを増やし定住人口の拡大に努めます。

❷若者が住みたくなるまちづくりの推進…あらゆる人が結婚や子育てに対して積極的に行動できるよう、出産・育児にやさしい企業の育成や独身者が交流しやすい環境づくりに取り組みます。

❸住宅対策の推進…転入者や市外在住者に対し、魚津に住んでもらえるきっかけとなる住宅取得支援に取り組みます。

政策3 安心・安全なまちづくり

10年後の目指す姿

- 災害や火災のほか、新たな危機の発生時に迅速・的確な対応ができています。
- 安全で住みよい地域社会が実現し、市民が安心して生活を送っています。

施策5 災害等危機管理体制の充実

基本事業

❶危機管理体制の整備…自然災害、新型感染症等に関する正確な情報を迅速かつ確実に伝達できる体制を構築します。また、災害及び危機発生時等に必要な備蓄品を確保・整備します。

❷地域防災力の向上…災害発生時における自助（自分の身は自分で守る）、共助（近隣住民が互いに助け合う）の防災意識の高揚を図ります。地域を守る自主防災組織の強化による地域防災力の向上を図ります。

❸消防体制の充実…広域消防（富山県東部消防組合）の機能充実を支援します。また、消防団員の確保及び消防活動に必要な施設整備により、消防団活動を強化します。

施策6 日常生活の安全確保

基本事業

❶安全な交通環境の充実…交通安全に対する意識の高揚を図るための啓発活動に努め、通学路等交通の安全を確保する必要がある道路を中心に、安全な交通環境を構築します。

❷防犯対策の推進…市民の安全確保のため、防犯協会（地区防犯組合）、警察などの関係機関と一体になった防犯活動を推進し、防犯対策設備を整備します。

❸相談体制の充実…消費生活相談に対応するとともに、関係機関と連携を図り、啓発活動、情報提供に努め、消費者保護対策を推進します。

政策4 環境に配慮したまちづくり

10年後の目指す姿

- 豊かな自然を体感できる自然環境が保全されています。
- 公害のない安全で快適な生活環境が維持され、まちの美観が保たれています。
- 地球温暖化防止対策やごみの適正処理・減量化及び資源物の再利用が進んでいます。

施策7 水と緑の保全と活用

基本事業

❶水循環・生態系等の保全…適正な里山・森林整備により、健全な水循環を保全するとともに、野生生物や生態系の保全を進め、生物多様性を確保します。

❷豊かな自然の活用の推進…立山黒部ジオパークをはじめとした豊かな自然環境を活用し、自然環境の大切さを学び、その価値を認め、豊かな環境の恵みを活用するとともに、市民等が協働して保全活動を行う仕組みや体制づくりを推進します。

施策8 快適な生活環境の保全

基本事業

❶快適な住環境の整備…大気汚染、水質汚染、騒音などを監視し、衛生的な住環境を整えるとともに、空家・空地対策等を進め、快適な生活環境をつくります。

❷環境美化・保全活動の推進…市民や事業者が主体的、自主的に快適な生活環境や美しい景観を保全するための取組が行われるよう啓発します。

施策9 地球温暖化防止対策・循環型社会の構築

基本事業

❶温室効果ガス削減対策…省エネルギー意識の高揚と対策を促進し、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入を推進するとともに、森林の保全・整備及び公共交通の利用促進を図ります

❷廃棄物の適正処理・4R活動の推進…廃棄物の分別の徹底を図り、ごみの減量化と適正処理及び資源物の回収とリサイクルの推進に努めます。

政策5 効率的で柔軟なまちづくり

10年後の目指す姿

- 十分な基金残高を確保し、持続可能な行財政経営を確立しています。

施策10 持続可能な行財政経営の推進

基本事業

❶健全な財政運営の推進…計画的な投資や事務事業の見直し等による歳出抑制、市税徴収率の向上等による歳入の確保に取り組み、基金繰入に頼らない持続可能な財政運営、災害等に備えた基金残高の確保に努めます。

❷総合的・計画的な行政運営の推進…総合計画に掲げた施策の着実な推進のため、施策間の調整を図り、施策・事務事業の成果を評価しながら、重要度、優先度を考慮し、計画的な行政運営を進めます。

❸行政改革の推進…行財政改革に継続的に取り組み、サービスの質に配慮した効率的で効果的な自治体経営を推進します。また、施設・人員の適切な配置に努め、最も適した公共サービスが提供されるよう点検・見直しを行っていきます。

❹機能的な組織運営の推進…行政需要の変化に的確に対応できるよう機能的で弾力的な組織づくりを進めるとともに、職員の能力向上、情報化の推進、職場環境・働き方の見直しによる業務効率の改善を図ります。

まちづくり目標❷　「未来につなぐまち」

命・健康・幸せを『未来につなぐまち』

安心して子どもを産み育てられる環境整備とたくましく心豊かな人材育成を図るとともに、全ての世代が健康で支え合いながら幸せを感じられる暮らしを実現することにより、命・健康・幸せを『未来につなぐまち』を目指します。

政策6　安心して産み育てられるまちづくり

10年後の目指す姿

- 子育て家庭が楽しみながら安心して子育てしています。
- 子どもたちが笑顔で健やかに成長しています。

施策11　切れ目のない子育て支援の推進

基本事業

❶**親子の健康づくりの推進**…安心して妊娠・出産・子育てができるよう、妊娠中、産後及び乳幼児期における健康診査等の体制を整備し、母と子の健康づくりを支援します。

❷**相談・養育支援体制の充実**…妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供し、様々な家庭環境に合わせた困りごとに対し、オンラインシステムの活用を含め相談できる体制を整えていきます。

❸**子育ての経済的負担に対する支援**…子育て家庭への経済的支援、教育費に対する助成や不妊治療に係る経済的負担の軽減を図り、子どもたちが健やかに成長できるよう支援します。

施策12　子育て環境の整備

基本事業

❶**児童福祉施設等の充実**…公立保育園・幼稚園、認定こども園において、質の高い教育・保育を安定的に提供し、子どもたちが健やかに成長する環境を整えます。

❷**弾力的な保育サービスの充実**…保護者が安心して子育てできるように、多様な保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。

❸**子どもの活動の場の充実**…子どもが安心して活動できる環境と、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みが相談できる環境の充実を図ります。

政策7　誰もが学び豊かな心を育てるまちづくり

10年後の目指す姿

- 教育活動が充実するとともに教育環境が整備されています。
- 誰もが生涯にわたり身近で気軽に学び、歴史や自然、文化が適切に保存、継承、活用されています。
- 多くの市民が芸術文化やスポーツの活動に参加し、まちがうるおいと活力に満ち溢れています。

施策13　学校教育の充実

基本事業

❶**確かな学力を育む教育の推進**…英語教育やプログラミング教育を推進するとともに、特別支援スタディメイトの配置等により特別支援教育の充実を図ります。

❷**豊かな心を育む教育の推進**…地域での職場体験によるふるさと教育や、乳幼児とのふれ合いによるいのちの教育を推進し、児童生徒の豊かな心の育成に取り組みます。

❸**健やかな体を育む教育の推進**…望ましい食生活の習慣が身に付くよう、食育を推進します。また、学校給食での地場産食材の利用拡大を図ります。

❹**教育環境の整備・充実**…学校規模適正化推進計画に基づく学校再編やGIGAスクール構想による教育環境の充実を踏まえ、引き続き、必要な環境整備に取り組みます。また、児童生徒の安全な通学に向けて、関係機関と連携して取り組みます。

政策7 誰もが学び豊かな心を育てるまちづくり

施策14 生涯学習の推進

基本事業

❶学び続ける環境づくりと地域・家庭教育力の向上…市民の学習ニーズの把握に努め、電子書籍の導入等、図書館サービスを充実しながら、生涯学習情報の提供や生涯学習教室の充実に努め、身近で気軽に学ぶことができる環境づくりを図ります。

❷ふるさとの歴史や文化財等の保存・継承・活用…魚津市の歴史や文化、自然を調査、検証し、広く市民に紹介しながら、ユネスコ無形文化遺産である「魚津のタテモン行事」や国の登録文化財である「魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)」、「東山円筒分水槽」等、本市の貴重な財産である文化財等について、関係団体と連携しながら保存・継承・活用を図ります。

❸博物館の充実…効果的な施設整備を進めるとともに、博物館の企画や展示を充実させ、積極的な情報発信により、来館者増加に努めながら、体験を重視した普及活動を進め、市民から必要とされる博物館づくりを図ります。

施策15 芸術文化・スポーツの振興

基本事業

❶芸術文化活動の推進…市民へこころのゆとりと潤いをもたらすため、多様な芸術、文化、芸能、音楽活動等を積極的に支援し、官民連携を推進しながら幅広い芸術文化活動の振興を図ります。

❷スポーツ活動の推進…企業スポーツ等、民間との連携を図りながら、選手層の底辺拡大と指導者の育成に努め、国際的に活躍する選手の輩出を目指すとともに、育成した子ども達が将来、地域スポーツの指導者や選手強化スタッフとしての一役を担うという、好循環の創出を目指します。

政策8 支え合いと寄り添いのまちづくり

10年後の目指す姿

- 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けています。
- 障がいのある人や生活に困っている人の自立を支えるまちになっています。
- 市民が互いに支えあいながら、関係者との協働により様々な地域生活課題を解決するまちになっています。
- 国民健康保険の医療保険制度や介護保険事業が適切に運営されています

施策16 高齢者の生活支援の充実

基本事業

❶住み慣れた地域での生活支援の充実…高齢者の在宅生活を支援するため、地域包括支援センターを核として医療・介護・予防の関係機関の連携を強化し、適切で一体的なサービスの提供に努めます。

❷支えあいの仕組みづくりの推進…地域での見守り体制の強化を図るとともに、地域が主体となって行う福祉サービスの立ち上げや運営を支援し、地域で支えあう仕組みづくりの推進に努めます。また、認知症高齢者と家族を支援する取組を推進します。

施策17 障がい者・生活困窮者の自立支援の促進

基本事業

❶暮らしやすい環境づくりの推進…障がいや障がい者に対する理解の促進を図るとともに、情報のバリアフリー化や住まいの改修支援など、住みよい生活環境整備に努めます。また、ボッチャ等のユニバーサルスポーツを通じて、障がいの有無や年齢に関わらずすべての人が共に活動できる優しいまちづくりに努めます。

❷個々のニーズに応じた支援の推進…障がいのある人が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、相談支援体制や障がい福祉サービスの供給体制を整え、個々のニーズに応じたサービス提供に努めます。

❸障がい者の自立と社会参加への基盤づくりの推進…就労移行支援や就労継続支援などの福祉サービスや、農福連携など様々な分野との連携による就労支援体制を充実させ、障がい者の雇用・就労を促進するとともに、障がい者団体などによる自主活動や各種イベントへの支援により、障がい者の社会参加を図ります。

❹生活困窮者の自立促進…オンライン資格確認導入や健康管理支援事業等により医療扶助の適正化に努めるとともに、生活困窮者の自立に向けて、就労相談から離職防止に向けた総合的な支援を行います。

政策8 支え合いと寄り添いのまちづくり

施策18 地域で支えあう福祉社会の推進

基本事業

❶地域共生社会の実現…民生委員・児童委員を始めとしたボランティアによる地域の見守り活動を支援するとともに、住民同士の支えあいや地域福祉に関わる関係団体が連携して地域生活課題に向き合うための体制を整えます。

❷権利擁護の推進…成年後見制度の周知・啓発に努めるとともに、関係機関との地域連携体制を整えます。障がい者等に対する差別や虐待などの不当な権利侵害を未然に防ぐ取組を進めます。

施策19 社会保障制度の適切な運営

基本事業

❶医療保険制度の健全化…レセプト点検や医療費通知、ジェネリック医薬品使用促進等の取組を実施するとともに、オンライン資格確認による診療情報の活用を推進し、医療費の適正化を図ります。
また、特定健康診査や特定保健指導の推進を図るとともに、健康づくりに関する意識啓発に努めます。

❷介護保険事業の円滑な運営…ケアプランの厳正なチェックによるサービス給付費の適正化を図るとともに、需要を適切に把握し、在宅介護を重視したサービスのための基盤整備に努めます。
また、国・県と連携し、介護人材の確保や育成、ロボット・AI導入等による事業所の業務効率化を支援します。

❸国民年金制度の適正な運営…年金事務所と連携して、適正な制度運営に努めます。

政策9 いつまでも健やかなまちづくり

10年後の目指す姿

- 健康意識が高まり、市民一人一人が主体的に健康づくりに取り組んでいます。
- 幅広い世代が生きがいをもって社会活動に参加し、身近な環境でスポーツなどに親しみます。

施策20 健康づくりの推進

基本事業

❶健康診査体制・予防対策の充実…生活習慣病やがんの早期発見のために、市民が受けやすい健康診査体制の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染症などの感染症の予防に努めます。

❷自ら取り組む健康づくりの推進…市民自らが健康意識を高めることができるような環境づくりに努めるとともに、こころの健康の保持増進を図り、自殺予防の取組を推進します。また、地域に密着したフレイル予防・介護予防の取組を行い、高齢者の生活機能の維持と健康づくりの意識高揚に努めます。

❸地域医療体制の充実…市民が安心して暮らすことができるよう、健康を支える医療体制の充実を図ります。

施策21 いきいきとしたライフスタイルの実現

基本事業

❶生涯スポーツ・レクリエーションの推進…市民の誰もが、いつでも、身近なところで継続して楽しめるよう、各世代に応じたスポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会を提供します。

❷高齢者の社会参加の推進…老人クラブ活動への支援や高齢者の生きがい事業の充実を図り、積極的な社会参加を促します。

まちづくり目標❸　「輝くまち」

人の暮らしと産業が『輝くまち』

先人から受け継いだ魅力ある地域資源や地域特性を活かした産業基盤の底上げを図るとともに、快適な生活環境と活力あふれる都市形成を実現することにより、人の暮らしと産業が『輝くまち』を目指します。

政策10　魅力発信と交流のまちづくり

10年後の目指す姿

- 地域の魅力が広く国内外へ発信され、魚津市の認知度が高まり、観光客が増加しています。

施策22　観光の振興

基本事業

❶地域資源のブランド力向上…観光資源の磨き上げを図ると同時に新たな地域資源を発掘し、魅力の向上に取り組んで魚津ブランドを創出します。また、観光資源の特徴を活かしながら、ネットワーク化し有効に活用します。

❷地域の魅力発信体制の整備…観光宣伝のため、様々な情報発信ツールを特性に合わせて効果的に活用します。また、新しい生活様式を踏まえた上で、観光客のニーズに合わせた観光ガイドや観光コースの充実を図ります。

❸イベント・受け入れ体制の充実…多くの人が集まり、交流し、賑わいが生まれる祭りや各種イベントを開催・支援します。また、観光案内サインやガイドの充実など満足度を高める受け入れ体制の整備を進めます。

❹広域観光ネットワークの振興…広域観光圏での連携を強化し、魅力ある周遊ルートやモデルプランを作り、滞在型観光を促進します。また、様々な交流都市との観光相互連携活動を推進します。

政策11　新たな価値と活力を創出するまちづくり

10年後の目指す姿

- 実り豊かな美しい田園が広がり、家庭の食を支える農産物が作られています。
- 市民の手で守り育てる、水と緑に恵まれた森づくりが行われています。
- きれいな海に親しみ、つくり育てる漁業によって新鮮な魚介類が豊富に獲れています。
- 市内企業の経営基盤が強化され安定的に事業を継続し、また、企業立地や新規創業が増加し産業が活性化しています。
- 雇用機会が拡大し、誰もが安心して快適に働くことができる環境が整っています。

施策23　農業の振興

基本事業

❶農業生産基盤の整備強化…老朽化している基幹水利施設の長寿命化を図り、農業生産基盤の適切な機能確保に努めます。

❷農業経営基盤の整備強化と担い手の育成…農用地等の地域資源の適切な保全管理を推進し、担い手農家の確保、育成に努めます。また、5GやICTの活用も含めて野生鳥獣による農作物被害の軽減を図ります。

❸農産物のブランド化推進…土壌を活かした農産物の栽培や地域特産物の生産を軸として、旬の地場産野菜を使ったレシピを公開するなどして、農産物のブランド化や地産地消を推進します。

政策11 新たな価値と活力を創出するまちづくり

施策24 林業の振興

基本事業

❶林業生産基盤の整備強化…確かな品質の木材や豊かな森林をつくるためには間伐等の森林整備を推進するとともに、効率的な森林施業や林業生産性の向上を図るため、計画的な林道の改修などを行い、林業生産基盤の整備を推進します。

❷林業経営基盤の整備強化と担い手の育成…県及び関係団体と連携のもと、経営基盤強化や森林の整備などを行う担い手の育成を図ります。

❸地場産材の需要拡大…森林経営管理事業の取組として魚津産材の利用促進や普及啓発を図ります。また、公共事業における魚津産材の利用促進や加工製品を利用するなど需要拡大を図ります。

施策25 水産業の振興

基本事業

❶水産業生産基盤の整備強化…魚介類の保育場等としての藻場の再生事業や魚礁の設置、稚魚の放流などを行い、水産資源の維持、増殖及び漁場環境の保全に努めます。

❷水産業経営基盤の整備強化と担い手の育成…漁業経営に対する支援を行います。また、水産物の6次産業化を推進し、魚価の向上や担い手の育成を図り、魅力ある漁業を創出します。

❸魚のブランド化と地産地消の推進…漁協などと連携して販売体制の強化やPRに努め、魚津産魚介類のブランド化を推進します。また、発祥の地として知られる「カニかご漁」の歴史を伝承するなど、地元で獲れる魚介類に対して理解を深めながら、地産地消などの消費拡大に取り組みます。

施策26 工業・商業の振興

基本事業

❶中小企業の経営基盤の強化…中小企業の新たな取組や従業員のスキルアップを支援し、経営基盤強化を支援します。また、商工会議所と連携し、ニーズに合わせた相談体制や支援体制を構築します。

❷魅力ある仕事づくりの支援…新規創業者を融資面や補助制度面で支援します。また、若年者にとって魅力ある産業が市内に立地するよう働きかけます。

❸企業立地の促進…魚津市内の企業適地やサテライトオフィス情報を発信するとともに、各種補助制度や融資制度による支援を行い、企業立地を推進します。

施策27 雇用・労働環境の充実

基本事業

❶雇用の促進…若年層の市内就労促進と雇用環境拡充を図るとともに、事業所の情報発信に努め、働き手不足の解消につなげます。

❷労働環境の整備及び多様な働き方の支援…仕事と生活の調和を図り、いきいきと働くことができる環境づくりを支援します。また、働く人が性別を問わず、その能力を発揮できるよう、多様な働き方に対応した環境の整備を進めるとともに、女性が自らの能力を活かしながら活躍できる職務領域の拡大に向けた取組を推進します。

政策12 安らぎとにぎわいのまちづくり

10年後の目指す姿

- 計画的な土地利用の推進により、都市と自然が調和された居心地のよいまちづくりが進められています。
- 都市機能が集積し、にぎわいと活力がある中心市街地になっています。

施策28 うるおいと緑のあるまちの形成

基本事業

❶計画的な土地利用の推進…適正な土地利用の誘導と土地の地籍（所有者、面積、境界等）の明確化に取り組みます。

❷親しみの持てる公園の整備…パークマネジメント※1により都市公園の特色ある再編整備と効果的・効率的な管理・運営に取り組みます。

❸美しい景観づくりの推進…まちの緑化と屋外広告物の設置者への指導に取り組みます。

※1　パークマネジメントとは、魚津市が目指す公園づくりの基本理念と公園像の実現に向け、従来の行政主導の事業手法から転換し、企業、NPO、地域団体、住民などと連携しながら市民の視点にたって公園を整備、管理していくこと

施策29 中心市街地のにぎわいの創出

基本事業

❶都市機能の向上と集積化の推進…中心市街地の都市施設の整備と居心地が良く歩きたくなる歩行空間を創出します。

❷まちなか居住の推進…居住誘導区域内の利便性の向上と居住の誘導を図ります。

政策13 快適で住みやすいまちづくり

10年後の目指す姿

- 自然災害を未然に防ぐ強靭なまちが形成されています。
- 誰もが安全で円滑な交通ができる、快適な道路が整備されています。
- 快適で安全な住まいが増えています。
- 安全でおいしい水が安定的に供給されています。
- 下水道が適切に管理、運営され、衛生的な生活環境が保たれています。
- 誰もが利用しやすい公共交通が整っています。

施策30 災害に強いまちの形成

基本事業

❶浸水対策の強化…二級河川や海岸護岸の整備促進、雨水幹線の整備、老朽化した排水路の更新を進めます。

❷山地崩壊対策等の強化…がけ崩れ、土石流、地すべりなどの土砂災害危険箇所の把握に努め、土砂災害防止施設の整備を行います。

❸耐震化・長寿命化の推進…水道などのライフラインの更新・耐震化、橋梁などの重要構造物の長寿命化を進めます。

政策13 快適で住みやすいまちづくり

施策31 快適な道路機能の強化

基本事業

❶幹線道路の整備…市内幹線道路網の骨格となる国道や県道の整備促進を図るとともに、都市計画道の見直しや幹線市道の計画的な整備を進めます。

❷生活道路の整備…通学路の安全、暮らしに密着した生活道路の計画的な整備を進めます。

❸道路維持管理体制の強化…より効率的な道路パトロールを行い、早急で適切な道路補修を実施します。また、適切かつ持続可能な道路除雪計画を策定し、除雪体制の強化を図ります。

施策32 住宅対策の推進

基本事業

❶良質な住まいづくりの推進…耐震化・省エネ化・バリアフリー化等の技術面に関する相談体制の充実を図ります。また、空家の利活用の推進を図ります。

❷居住の安定確保…低所得、高齢や障がいなどで住宅に困窮する市民に対し、安全で良質な市営住宅を提供します。

施策33 水道水の安定的な供給

基本事業

❶水道施設の整備…アセットマネジメント(資産管理)を適正に行い、施設の計画的な更新に努めます。

❷安定した水道事業経営…維持管理費及び建設事業費の節減方策を研究しながら、効率的かつ安定的な経営に努めます。

施策34 下水道の安定的な運営

基本事業

❶下水道施設の整備…未整備地域の汚水管路の整備を進めるとともに、ストックマネジメント計画や地域下水道の調査等に基づき、これまで整備した施設の計画的な更新を図ります。

❷安定した下水道事業経営…整備済み地域での下水道への接続を促進しつつ、農業集落排水等の処理場のうち可能なものについて順次公共下水道へ統合することにより、維持コストの低減を図ります。併せて、使用料等の適切な収納管理を行います。

施策35 総合交通体系の整備

基本事業

❶公共交通の利便性向上…バス・鉄道などの公共交通相互の連携・活性化を図るとともに、利用しやすい体制の整備を進め、人口減少の状況下で持続可能な公共交通体系を再編します。

❷市民バスの利便性向上…民間路線バスとの協調、公共交通空白地域への対応、全市的な利用促進体制の強化などの利用しやすい体制の整備を進め、持続可能で安全・安心なバス運行事業を行います。

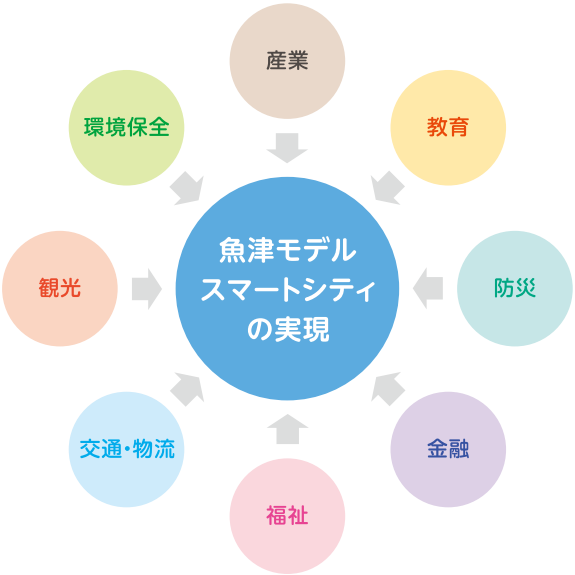
魚津モデルスマートシティの構築に向けて

スマートシティは、先進的技術の活用により、地域の各種課題の解決を図るとともに、快適性や利便性を高め、新たな価値を創出する取組です。

本市は、人口減少、少子・高齢化社会においても、持続的に成長し続けるスマートシティを目指し、次の目標を掲げるものとします。

新たな時代にふさわしい多様なパートナーシップを活かし、先進的な技術を積極的に取り入れた持続的な成長を伴う「魚津モデルスマートシティ」の実現

目標実現に向けて、本市の様々な行政課題に対して、最先端のICT技術を活用した取組を推進するとともに、取組に関する様々なデータを収集し、それらを利活用することで、市民生活の利便性向上や市内経済の活性化を図り、新たな課題解決のための投資につなげる好循環を確立します。また、多様な主体との連携により、それぞれが保有する先進的なICTを活用・連携させることで、新たなサービスを創出し、複雑化・高度化する地域課題を解決するとともに、持続的な成長を実現します。



第５次魚津市総合計画　概要版

発行年月：令和3年3月
発　　行：魚津市
編　　集：魚津市　企画政策課
住　　所：〒937-8555　魚津市釈迦堂一丁目10番1号
電　　話：0765-23-1067　　ＦＡＸ：0765-23-1054